

リスクと保険 I

科目ナンバリング CME-201
選択必修 2単位

前川 正

1. 授業の概要(ねらい)

企業活動にリスクはつきものです。企業はリスクを予防・回避するだけでなく、むしろリスクに挑戦し、それによってビジネスチャンスを得たり利益をあげることもできます。企業を取り巻くリスクは複雑・高度化、さらに巨大化しており新しいリスクも次々に発生しています。まさに現代社会がリスク社会となっていることが実感されています。リスクと保険 I ではリスクと保険に関する制度、経済、法律、歴史、保険技術、機能など多様な視点から基礎的な概念を学習します。授業は基本的に講義形式で行います。

2. 授業の到達目標

- ①リスクと保険に関する基礎知識、専門用語を修得することができます。
- ②リスクに対処する仕組みについての知識を理解することができます。
- ③損害保険の基礎知識を修得することができます。
- ④インシュアテック時代の新しい損害保険商品を学ぶことができます。

3. 成績評価の方法および基準

- ①小テスト(複数回) 20%
- ②特別講義に対する感想提出 10%
- ③試験 70%

4. 教科書・参考文献

参考文献

下和田功[編著] 『初めて学ぶリスクと保険[第4版]』 有斐閣ブックス
米山高生[著] 『リスクと保険の基礎理論』 同文館出版
損害保険事業総合研究所[編著] 『基礎からわかる損害保険』 有斐閣
損害保険料率算出機構[編著] 『これだけは知っておきたい損害保険』 保険毎日新聞社

5. 準備学修の内容

当日の講義は前回講義の各自の復習をもとに進めるので次のような準備学修課題を課します。

- ①講義で使用する資料・レジュメは講義の前日にはLMSにアップするので事前に予習することも、また復習を兼ねて資料を熟読することもできます。
- ②講義内容に関連する文献・資料等(各回講義の中で参考文献は紹介)について自主学習に取り組んでください。
- ③LMS機能の課題提出を使用して複数回小テストを実施しますので取組んでください。

6. その他履修上の注意事項

- ①欠席及び公欠の扱いについては原則大学の規定にフォローします。
- ②他の受講生の迷惑にならないように最低限の授業におけるマナーは厳守してください。(特に私語は慎んでください)
- ③受講に対してとくに対応が必要な場合(病気・ケガ・障害)は遠慮なく申し出てください。
- ④授業をよりよくしていく上での意見・感想・コメントも遠慮なく連絡ください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | オリエンテーションー授業の進め方・成績評価の方法および基準・準備学修の内容等の概要説明(オンライン授業:LMS) |
| 【第2回】 | リスクとは何か |
| 【第3回】 | リスクマネジメントとは何か |
| 【第4回】 | 保険の構造と特徴(1)ー構造 |
| 【第5回】 | 保険の構造と特徴(2)ー機能と経済効果 |
| 【第6回】 | 保険契約の基礎ー保険取引の法的側面 保険契約者と被保険者 |
| 【第7回】 | 保険の経済分析(1)ー逆選択 |
| 【第8回】 | 保険の経済分析(2)ーモラルハザード |
| 【第9回】 | 主要損害保険商品(1)ー自動車保険 |
| 【第10回】 | 主要損害保険商品(2)ー火災保険 |
| 【第11回】 | リスクの多様化と新しい損害保険ーインシュアテック時代の損害保険商品 |
| 【第12回】 | 特別講義(外部講師) |
| 【第13回】 | 保険の歴史ー損害保険と生命保険 |
| 【第14回】 | 前期のまとめ(オンライン授業:LMS) |
| 【第15回】 | 前期のまとめと授業内試験 |